

平成29年度第2回印西市文化財審議会会議録

1. 開催日時 平成30年3月19日（月）午後2時～午後4時
2. 開催場所 印西市役所 41会議室
3. 出席者 武藤委員、一島委員、滋賀委員、横山委員、酒井委員、高橋委員、西山委員、
富田委員
4. 欠席者 岡崎委員
5. 傍聴者 0名（定員5名）
6. 事務局 生涯学習課 飯島課長、坂巻、根本
7. 会議内容（すべて公開）
 1. 開会
 2. 課長あいさつ
 3. 議題
 - （1）平成29年度事業報告について
 - （2）平成30年度事業計画（案）について
 - （3）その他
 4. 報告
 - （1）千葉県指定無形民俗文化財「武西の六座念仏の称念仏踊り」の指定解除について
 - （2）道作1号墳の発掘調査及び非破壊探査について
 5. その他
 6. 閉会

8. 会議録

1及び2 開会、課長あいさつ

3. 議事

- （1）平成29年度事業報告について

《事務局説明》

資料をもとに平成29年度事業報告を説明

《委員意見》

委員：栄福寺の修理はもう終わったのか？

⇒今年度は差し茅をした。平成22年に全面葺き替えをしている。

委員：葺き替えの周期は、予算の関係もあるだろうが24年くらいだと記憶している。

⇒計画を立てながら進めていきたい。

委員：民具等の文化財資料の保存・活用は具体的にはどのようなことがあるか？

⇒小学３年生の昔の暮らしの単元で活用している。鍬、鋤、電話、アイロンなどの昔の道具を貸出ししている。

委員：毎年貸し出しているのか？

⇒学校からの要望があれば貸出ししている。昨年度は貸出しがなかった。

委員：現在は民具の収集をしているのか？どこに保管しているのか？

⇒申し出があれば収集をしている。資料整理作業所や倉庫に保管している。

委員：作業所にあった船はどうなったか？保管状態が悪かったようだが。

⇒屋内に保管している。

委員：保管されている民具を見学したい場合はどうすれば良いのか？

⇒事前に生涯学習課に連絡をしてもらう。

委員：寄付してもらっても維持管理が大変だろう。場合によっては断る必要もあるのではないか？

⇒重複している場合は断ることもある。

会長：他に意見がなければ、平成２９年度事業報告を承認いただく方は挙手をお願いしたい。

全員挙手 平成２９年度事業報告承認

（２）平成３０年度事業計画（案）について

《事務局説明》

資料をもとに平成３０年度事業計画（案）を説明

委員：板碑調査をしているようだが、どのように行っているのか。

⇒市史編さん業務として歴史資料センターが行っている。

委員：木下街道膝栗毛とはどのような行事か？

⇒市内の文化財を巡るイベントで、今年３０周年となる。

委員：無形民俗文化財の広報の方法について。公開後のまとめとして、当日の様子、天気、人出などをホームページなどで報告をしたらいかがか。

⇒次回の公開事業から、市ホームページで報告できるように検討する。

委員：白井市では、イベント後に冊子を出しているようだが。

委員：郷土史の会という団体が出している。また、白井ではふるさとガイドの会があり、行事に合わせて文化財等の案内をしている。

委員：ふるさと案内人の活動に対して、補助金を出しているのか？

⇒市からの補助金はなく、活動はボランティアで行っている。行事参加者から資料代程度の参加費を取っている。

委員：ふるさと案内人主催の行事の参加者は、年々増えていると聞いている。

委員：仏像調査、石造物調査はどのあたりまで行うのか？

⇒仏像調査は、印西、本埜及び印旛の三地区分の報告書を刊行する。印西地区は刊行済み、本埜地区は今年度中に刊行する。石造物調査は、現在本埜地区の調査を行っており、終わり次第報告書を刊行する。

委員：仏像調査を行って、新規に文化財に指定する案件はあるのか？また、報告書が刊行されたことで、盗難等に留意してほしい。

⇒重要作例はリストアップしている。無住の寺などの仏像は、場所が特定されないように名を伏せて掲載している。

委員：文化財に指定されると公開が前提となる。管理者には、指定されることで盗難のリスクや負担が増える可能性があることについて、理解を求める必要がある。

委員：寄託や寄贈された資料は、紛失しないように留意してほしい。

委員：古文書などは、所蔵者から提供されないと市史の空白が埋められない。協力を求めていかなければならない。また、貴重な史料でも傷みが激しい場合は、まず修理をしてから指定の検討をすると良いと思う。

委員：博物館視察を予定しているとのことだが、具体的に教えていただきたい。

⇒分散する資料を集約し、効率的に活用するには、どのような施設が必要かを検討するためである。

委員：登録有形文化財の武蔵屋では、ひなまつりやランチの活用をしている。

会長：他に意見がなければ、平成30年度事業計画を承認いただく方は挙手をお願いしたい。

全員挙手 平成30年度事業計画承認

4. 報告

（1）千葉県指定無形民俗文化財「武西の六座念仏の称念仏踊り」の指定解除について

《事務局説明》

資料をもとに指定解除の経緯を説明

委員：指定を受けていなければ、もっと早い時期に消滅していただろう。

委員：用具は残っているとのことなので、それらを文化財に指定してはいかがか？

委員：白井市でも神楽が絶えてしまった。

（2）道作1号墳の発掘調査及び非破壊探査について

《事務局説明》

資料をもとに調査の概要及び成果を説明

委員：ファイバースコープによる調査で、有識者による意見を聞いてほしい。

5. その他

次期会議開催時期の説明を行った。

6. 閉会

会議資料

次第、平成29年度事業報告、平成30年度事業計画（案）、千葉県報抜粋、道作1号墳現地説明資料

平成29年度第2回印西市文化財審議会会議録は、事実と相違ないことを承認する。

平成30年5月13日

印西市文化財審議会委員

一島 正真